

⑤ 市民と議会をつなぐ

議会だより

2025

第63号

令和6年
12月定例会



多久市役所



「チョイソコまで、ごいっしょに
チョイソコ
たく」

多久の新しい交通のかたち 「チョイソコたく」

令和6年度

第14回 多久市議会 議会報告会

11月12日

北多久公民館
東多久公民館

11月13日

西多久公民館
納所交流センター

11月14日

多久公民館
南多久公民館

決算特別委員会

歳入／歳出に対する付帯意見

- ・防犯灯の維持管理への支援を検討すること

現地踏査

委員会報告

地域公共交通について

- ・チョイソコたくの運行開始
～行きたい時に行きたい場所へ～

定住対策について

- ・子育て費用を軽減する施策の提言
・奨学金返還補助の提言

公立佐賀中央病院

- ・22の診療科の内容は
- ・救急対応か
- ・現 市立病院の今後の活用は

その他

- ・議員定数の検討はなされているのか
- ・市営住宅の改善

[アンケートから]

- ・参加者が少ない
- ・人口問題、医療問題、高齢者問題など
多久の喫緊の課題を解決してほしい
- ・議員は初心を忘れないでもらいたいなど

～各会場の参加人数～

会 場	人数	会 場	人数
北多久公民館	14	納所交流センター	19
東多久公民館	26	多久公民館	22
西多久公民館	9	南多久公民館	7

合計 97 人



▲東多久公民館での報告会

ご参加いただき、ありがとうございました。

その他

公立佐賀中央病院

- ・令和7年7月開院
- ・22診療科（予定）



議会活動

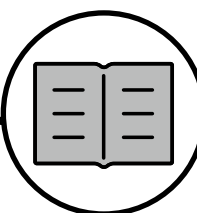
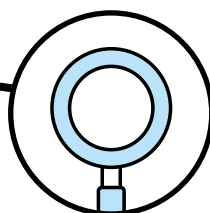
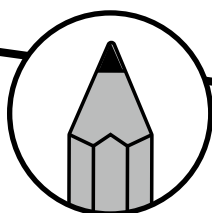
子ども議会

- ・市内義務教育学校6年生6人が参加

出前授業

- ・議員が先生となって議会の仕組みと活動についての授業（市内義務教育学校6年生を対象）

参加者の ご意見



地域公共交通

- ・チョイソコたぐの予約方法と運営は大丈夫？
- ・もっとPRしてほしい



子ども議会

- ・もう少し子ども議員の数を増やせないか

定住対策

- ・働く場所の確保、企業誘致
- ・他の自治体と同じ政策で独自性がない

令和5年度 決算報告

- ・カーブミラーや、防犯灯設置の増加などに努力してほしい
- ・多久駅前再開発の総括はなされたのか？



▲納所交流センターでの報告会

令和6年12月定例会

令和6年12月市議会定例会は、12月3日から18日まで（会期16日間）開かれました。今回は6人の議員が市政一般に対する質問を行い、議案や予算などについて審議を行いました。

市長から提出されました議案18件（条例8件、予算8件、その他2件）の議案について審議し、いずれも原案どおり可決したほか、議員提出の議案1件を可決しました。

12月定例会の主な議案

（申議案） 予算以外の議案

多久市職員給与条例の一部を改正する条例

民間給与との格差是正措置としての「佐賀県人事委員会勧告等」に伴い、職員給与などの一部を改正するものです。

（改正点）

《月例給》

民間給与との格差10,244円（2・94％）を解消するため、給料月額を引き上げ

※人材確保の観点から、初任給をはじめ若年層に重点を置いた引き上げ

《期末・勤勉手当》

期末勤勉手当の支給月数を0・01月分引き上げ

多久市定住促進条例の一部を改正する条例

平成19年度より開始している定住奨励事業について、事業の見直しと新たな事業を追加するための改正です。

（主な内容）

①子育て若者定住奨励金

※補助額が大幅アップ

45歳以下の人が市内に住宅を取得した場合の奨励金

・基本額の増額（30万円→100万円）

・転入加算の増額（20万円→30万円）

・子育て加算の要件変更（中学生以下
↓18歳以下）

②空き家バンク活用補助金

※住民登録必要なし、2拠点生活の支援
多久市の空き家バンクに登録された物件を購入し、登記した場合の補助金

③移住子育て家賃補助金

※対象世帯の要件緩和

2年以上市外に居住し、18歳以下の子がいる世帯で、民間賃貸住宅に入居した場合の補助金



④奨学金返還支援補助金 ※新規

大学進学などで奨学金の貸与を受け、奨学金の返済を行っている多久市在住の29歳以下の就業している者への補助金

・奨学金返還額の1/2（年上限12万円）最長10年間

多久市印鑑条例の一部を改正する条例

令和7年2月3日より開始される、税証明・住民票の写し・印鑑登録証明書などのコンビニエンスストアなどでの交付に伴い、条例の一部を改正するものです。

（内容）

全国のコンビニエンスストアに設置してある多機能端末機で、2月3日より取得可能となります。



多久市下水道・農業集落排水施設

条例の一部を改正する条例

佐賀西部広域水道企業団の水道料金徴収方法の変更に伴い、徴収方法を変更するための改正です。

(内容) 令和7年10月使用分から、使用料の徴収方法が隔月徴収に変更になります。

(乙議案) 予算に関する議案

令和6年度多久市一般会計補正予算

(第4号)

※専決処分

・衆議院議員選挙に要する経費

(1,120万1千円)

10月27日に投開票が行われました第50回衆議院議員選挙に要する経費

◆1,120万1千円を増額し、予算総額1億83億9,262万9千円とする専決処分された補正予算を、原案どおり承認しました。

令和6年度多久市一般会計補正予算

(第5号)

・ふるさと応援寄附事業

(1億4,312万6千円)

ふるさと応援寄附について、4

億円の増額を見込みで、歳入額を増額し、返礼品代やその他経費の増加に要する経費

・結婚新生活支援事業

(390万円)

結婚して、新生活を始める世帯に対して、住宅の取得費や家賃、引越費用、リフォーム費用を助成する事業が、当初見込みより申請件数が増加したための経費



・障害者・障害児支援事業

(9,304万3千円)

障害福祉サービスおよび障害児通所事業の利用者が増加しているための経費

・こどもの医療費助成事業

(1,521万1千円)

こどもの医療費助成が増加しているための経費



・農林災害復旧事業

(1,770万円)

令和6年9月21日～22日の豪雨により発生した災害の復旧事業に要する経費

農地 1か所 (440万円)

農業施設 2か所 (770万円)

令和6年7月13日～15日の豪雨

により発生した災害の復旧事業に要する経費

林道 2か所 (560万円)



・公共土木施設災害復旧事業

(1,124万7千円)

令和6年6月29日～7月2日の豪雨、8月28日～31日の台風10号などにより発生した災害の復旧事業に要する経費

公共土木施設 17か所

◆8億8,241万2千円を増額し、予算総額1億92億7,504万1千円とする補正予算を、原案どおり可決しました。



▲市内の冠水の様子

議案質疑

提出された議案について、議案の提出者（市長か議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねること

坂口 絹代

■令和7年度からの 多久市定住奨励事業



◎ 事業の内容と変更点は。

▲

- ①子育て・若者世帯定住奨励金⇒基本額30万円から100万円へ増額。年齢要件の緩和。
- ②親元同居増改築補助金⇒利用実績が少なかったため廃止。
- ③空き家バンク利活用補助金⇒住民票を異動せず、購入のみでも補助の対象。
- ④移住子育て世帯家賃補助金⇒年齢要件の緩和。
- ⑤新婚世帯家賃補助金⇒変更なし。
- ⑥宅地造成支援補助金⇒変更なし。

- ⑦奨学金返還支援補助金（新設）⇒奨学金返還額の1/2（年上限12万円）最大10年間で補助上限額120万円。

◎ 奨学金返還支援補助金の補助対象の要件は。

▲ 要件

- ①奨学金の貸与を受け返還している。
- ②多久市に住民票がある、29歳以下、就業している。
- ③10年以上
多久市に
居住する
意思がある。



中島 慶子

■障害者・障害児支援に 要する経費9,305万9千円 について



◎ 障害者・障害児支援事業費増額の詳細は。

- ▲ 郵便料値上げに伴う役務費1万6千円と福祉サービスの扶助費9,304万3千円の増額分で、主に就労継続支援B型、共同生活援助、生活介護などのサービス利用増により8,075万7千円の増額。また、児童福祉法に基づく障害児通所支援事業の児童発達支援・放課後等デイサービスなどで、1,228万6千円の増額です。

◎ 利用増による受け皿は大丈夫か。

- ▲ 市内に限らず近隣市町の事業所でも利用が可能であり、受け皿は整っていると考えます。

◎ 障害児通所支援事業利用増の状況(人数)は。

- ▲ 未就学児が利用する福祉サービスの「児童発達支援（居宅訪問型児童発達支援を含む）」は9人増の39人で、602万8千円の増額。小学生から高校生までが利用する「放課後等デイサービス」は14人増の114人で、489万8千円の増額となっています。



一般質問一覧表

多久の
気になる
課題



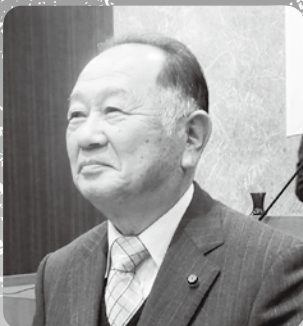
市丸 勝義 議員

『SAGA2024
国民スポーツ大会について』
『地域の安心・安全について』

小川議員は
体調不良により
一般質問を
中止しました

小川 三郎 議員

『多久市のデジタル化の取組について』
『熱中症対策クーリングシェルターについて』
『家庭学習とICT活用について』



中島 國孝 議員

『多久市の農業について』



田渕 厚 議員

『近年発生する豪雨災害対策について』



坂口 絹代 議員

『子どもの医療費助成について』
『高齢者支援について』



彌富 博幸 議員

『鳥獣等による被害対策について』
『市内神社の文化財指定および
保安全管理支援について』



暗くないですか 防犯灯で街を明るく

市丸 市内の防犯灯の設置状況は。

答弁 行政区で1,740基、市では210基となっています。また各行政機関、商工団体などで設置されたものもあります。

市丸 電灯が切れた際の交換への補助も必要では。

答弁 まずは蛍光灯からLEDへの交換およびLED防犯灯の設置を優先していき、要望が落ち着いたら、電灯交換への補助も検討していきます。

市丸 幹線道路への防犯灯の増設が必要では。

答弁 緊急性・危険性の高いところから、必要な箇所に対し年次的に防犯灯を整備していきたいと考えています。

市丸 防犯灯設置への補助金を増額できないか。

答弁 予算が不足しないように、補助金の総額を検討していきたい。

市丸 防犯カメラ設置への補助はできないか。

答弁 今の時点では個人宅設置の防犯カメラへの補助は考えていません。

ん。今後補助などについて研究していきたい。

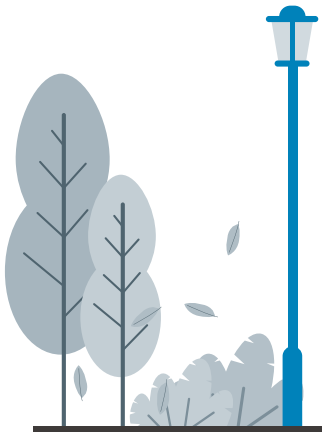


市丸 勝義 議員

市丸 登下校時の見守り活動での事故などへの補償は。

答弁 学校支援者補償制度に加入しており、見守り活動中のけがや事故にも保険が適用されます。

市丸 防犯灯により街を明るくし、事故が起こりにくいまちづくりを行い、防犯カメラで犯罪の抑制を図り、地域全体で安心・安全を高めていくことが必要で、行政としてソフト・ハード面でのしっかりした対応をお願いしたい。



多久の農業の将来は

中島 耕作放棄地の現状について。

答弁 耕作されていない農地の荒廃化が進んでいる遊休農地、荒廃農地の解消に向け、担当地区を巡回し遊休農地が発生しないように、新たな耕作者につなぐ取り組みを行っています。令和5年度と比較すると遊休農地の面積は減少していますが、荒廃農地は75筆、7万8,029㎡増えており農地の荒廃が進んでいます。

中島 農業の担い手（後継者）不足について。

答弁 人口減少という大きな課題もありますが、就業形態の変化による離農、農産品の価格低迷、資材・燃料費の高騰などでの収入の減少といった様々な要因があると認識しており、それぞれに対策をやっていきたいと考えています。

中島 儲かる農業への取り組みについて。

答弁 多久市農業再生協議会にて、収益性の高い作物の振興を図るために、国からの産地交付金の配分枠を定め、大豆に重点的に配分しています。

す。

この他に、国や県の事業を活用した農具機械や施設建設に対する支援を行い、農業の省力化、高収益化を図る農家への支援を行っています。



中島 國孝 議員



多久の災害対策は大丈夫!?

田淵 消防庁の危機事態の初動対応に、トップである市町村長は全責任をもって陣頭指揮を取り、①駆けつける、②体制を作る、③状況を把握する、④目標・対策について判断する、⑤住民に呼びかける、とあるが、多久市の状況は。

答弁 注意情報発令の際は、防災安全課を軸に情報を共有し、佐賀気象庁や国土交通省武雄事務所などにホットラインで確認し、対応をしています。

田淵 住民の安全を守るため、市長はどうされているか。

答弁 最も重要なことは、全てを市長が責任を持って行うこと。また、その覚悟を持って陣頭指揮を執っています。

田淵 聴覚障害者は防災無線などは聞き取れない。また、視覚障害者や車いす使用者は自力での行動は容易でない。避難所生活が長期になればストレスで健康状態の悪化も心配になるが、そうした対応は。

答弁 移動や情報伝達などの課題で、障害者の避難生活が困難となる



田淵 厚 議員

場合は、市が指定した福祉避難所での対応や、福祉サービス提供事業者などと連携した避難支援体制の推進を図ります。

高齢者にやさしい支援を

坂口 令和6年度の子どもの医療費助成制度は。

答弁 中学生までは病院の窓口で支払いが完結する現物給付、高校生年代の医療費は償還払いです。

坂口 子育て世代の保護者の手続きの負担を減らすため、高校生年代まで現物給付の考えは。

答弁 子どもと保護者にとってより良い制度となるよう検討します。

坂口 ヒアリングフレイル（聞く力の衰え）はコミュニケーションの妨げとなり、認知症や社会的孤立につながるとされています。ヒアリングフレイルに対しての取り組みは。

答弁 ヒアリングフレイルに特化した事業は行ってませんが、認知症の発症リスクについて情報提供を行っています。

坂口 早期発見の取り組みは。

答弁 国において、難聴高齢者に関する調査研究モデル事業などが行われていますので、今後も国の動向を注視し、対応を検討していきます。



坂口 絹代 議員

坂口 多久市は2025年には約40%の人が高齢者になります。高齢者や認知症の人に寄り添い、効果的な技法ユマニチユード（尊厳のある介護）を取り入れていく考えは。

答弁 ユマニチユードの4つの技法のうち、見る・話す・触れるの3項目については、市が実施している認知症サポーター養成講座の中で紹介しています。

鹿が出現！鳥獣対策は

彌富 市内で鹿が目撃されたとの情報があるが、対策は。

答弁 10月に市内で雄鹿1頭が目撃されました。県で具体的な対策を検討されており、その動向を注視しながら対応をしていきます。

彌富 鳥獣などによる被害は。

答弁 令和5年度、被害総額1,227万円、面積893aと令和4年度よりも、金額343万5千円、面積181aと増加傾向にあります。被害の9割をイノシシが占めています。

彌富 イノシシ一斉駆除などの対策は。

答弁 多久小地域有害広域駆除対策協議会を設置し、協議しています。一斉駆除は実施していませんが、他地区の取り組みなどを研究して協議したいと考えています。

彌富 スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）被害の対策は。

答弁 令和7年度は、対象面積、事業費とも増額して、市内一円の水田で取り組むように検討しています。



「文化財指定、市内神社の保全管理支援の現状」について

彌富 南多久町の高野神社は、文化財指定時には建造物を一体的に審議されたのですか。

答弁 昭和53年7月に、鳥居のみ、市の文化財に指定されておりますが一体的な建造物としての検討がなされたかは、資料がなく確認ができません。

彌富 文化財指定への道を探ってほしい。今後も地域から声を挙げていきたいと思っています。



彌富 博幸 議員



会員登録制予約型乗り合いバス「チョイソコたく」の運行が開始しました

項目	概要
サービスエリア	多久市内
利用可能者	市内・市外在住いずれの人でも利用可能（会員登録が必要）
会員登録方法	書面登録・WEB登録
バス停	チョイソコたくバス停および昭和バス停（一部）
運行時間	8時～18時 （運休日は日曜、12月30日～1月3日）
予約方法	電話・WEB予約にて受付
予約受付	利用される2週間前から60分前まで ①電話は平日8時30分～17時 （休業日：祝日、土曜・日曜、12月30日～1月3日） ②WEBは24時間
乗車運賃	実証運行期間は大人200円、小児100円 （障害者や免許返納者は割引あり）

利用予約

お乗りになりたい**60分前**までに電話します。
（受付は2週間前から可能）

帰りの予約を
することも
できます

- (1)名前と会員番号 (2)利用希望日・時刻
(3)乗る場所・降りる場所 (4)同乗者の有無



多久花子、会員番号〇〇です。〇〇停留所から〇〇整形外科に10月30日の11時頃までに行きたいです。

オペレーターとやりとりし停留所に来ていただく時刻が伝えられます。

それでは10月30日(水)の10時35分前に〇〇停留所まで来てください。



くわしくは、チョイソコセンター

050-2030-4688

へお電話ください。（平日8時30分～17時）

視察レポート 先進地に学ぶ “学びを活かす”議会に!!

昨年10月15日から17日までの3日間、宮崎県小林市、熊本県錦町、大分県豊後高田市を総務文教委員7名と行政職員1名、事務局職員1名の9名で、学校部活動の地域移行に関すること、また定住促進への取り組みをテーマに視察研修を行いました。

部活動の地域移行について

ポイントはココ

Point! ///

- 小林市内中学校の部活動数50部のうち26部が地域移行している
- 地域指導者の確保はスポーツ協会、文化連盟と委託契約を結び、そこからの派遣の形態
- 地域移行による謝金や保険など保護者の負担は、国の補助事業を活用し、保護者負担なしで行っている

視察を終えて...

- 小林市も部活動の地域移行は道半ばであるが、専門的な指導については8割の保護者が希望している。
- 多久市に合った地域移行を模索しながら、進める必要を感じました。

— 宮崎県小林市 —

[保護者負担なしで行う]

定住対策について

今回視察した熊本県錦町は定住政策に力を入れ、出生率1.95と高く、50年間人口減少がほとんど無く現在の人口を維持しているなど際立った成果を挙げています。その内容は「定住化を進めるための」町長の思いが詰まった施策が盛りだくさんでした。

ポイントはココ

Point! ///

- 保育料完全無料化
- 子宝祝い金は、第1子15万円、第2子20万円、第3子以降25万円
- 不妊治療、人工授精などにも補助金

視察を終えて...

- 特に成果を挙げているのが“子宝祝い金”と“保育料の完全無償化”。財源は、ふるさと納税の4億3,000万円の経費を除いた全てをあてられていました。

— 熊本県錦町 —

[町長の思いが詰まった施策]

子育て・定住対策について

大分県豊後高田市の子育て・定住政策に力を入れ「子育て、定住政策の総合デパート」というても過言でないほどのラインナップになっています。

ポイントはココ

Point! ///

- 0歳から中学生までの給食費の無料
- 保育料・幼稚園の授業料の無料
- 子育て応援誕生祝い金、最大200万円
- 無料の市営塾「学びの21世紀塾」で県内トップレベルの学力 他

視察を終えて...

- 誰もが安心して移住・定住をしたくなる、とても魅力的な子育て支援の対策が行われており、広報も充実。多久市でも制度の充実と広報の重要性を感じました。

— 大分県豊後高田市 —

[定住政策の総合デパート]



—多久で見つけた—

No.3

まちのひと



社名 Beauty space VeLLe
住所 多久市北多久町メイプルタウン
氏名 岡 里央菜 (29歳)
営業時間 10:00~18:00
定休日 日・祝日
電話番号 080-3966-5622
コンセプト お肌・毛穴の悩み解決します

Q.起業したキッカケは

A.エステでリフレッシュして、自信を持った女性を増やしたいと思って。

Q.多久の好きな所

A.街全体が熱くなり、一体感を感じる「多久山笠」が大好きです。

Q.多久市に望むこと

A.若者がよろこぶ、チェーン店が出店するような活気がある街になってほしい。

Q.更なる夢

A.多久の農産物を使って、オーガニック化粧品を開発したいです。

一言メッセージ

お客様の状態に合わせて、オーダーメイドで施術します。



論語大学⑥

「学習」という日常的なこの言葉は、実は論語の冒頭に出てくる「学びて時に之を習う」という章から出来上がった熟語である。さて、孔子が言う「学習」の学という字が示す内容は、人間の生活を豊かにし、便利にする学問も含んでいるが、それよりもっと大切な学問、すなわち、社会的動物である人間が、真に融和した社会を創る土台となる心—恕や敬や礼や仁などを養う学びであった。さらに「学習」の習の意味は「繰り返し羽を動かして飛ぶ」という意味である。つまり「学習」とは「恕、敬、礼、仁」といった大切な心を行動として表せるまで、何度も繰り返し行い、努力していく。そうすることによって、人間社会共同の平和が維持され、喜びと幸せがある…と孔子は言っている。多久の先輩たちは300年以上も昔、孔子の願いを継ぐべ



▲孔子像
 (「孔子行状図解」より)

く、東原厩舎や聖廟を建て、土農工商が平等の立場で激しく、それを学び習った。その成果として「文教の地・多久の里」の名は四海におよんだ。しかし、その名声は過去のものとなりつつある。経済的豊かさや生活の便利さのためには、目の色を変えても、こうした「恕、敬、礼、仁」の心の大切さを学び、そして習うのに、どれだけのがんがみが必要なのだろうか。こうした人間の尊厳と平和を大切に、せめて、敬をもって礼をつくす生活。せめて挨拶を交わし合う里としてよみがえらせていきたい。行き会った時、見知らぬ人たちへも笑顔で、挨拶を交わし合う自分、家庭、郷土でありたい。

「学習しよう」

論語大学について

かつて、私たちの郷土・多久は先人たちの努力により佐賀藩内はもちろん諸藩に先駆けて邑校・東原厩舎、そして聖廟を建立。この地に「文教の里」を作り上げた。今一度、私たちは先人たちの血のにじむような努力を思い起こし、その実行に努めるべきではないでしょうか。その願いを込め、元学校長 故・不二見達朗氏が30数年前に多久市報に連載寄稿した論語解説を復刻するものです。

